

(七) 新設分場數及位置

本道官立牧場ノ所在地點ヲ見ルニ其管轄區域全道ニ亘ルト雖モ釧路、根室、網走等ニ至リテハ其恩澤ニ浴スルコト極メテ少ナク釧路ニ僅ニ一種牡馬種付所ヲ見ルニ過キス而シテ將來ヲ考察スルニ馬政局所管ノ牧場ハ將來ノ計畫ニ變更ヲ來サ、ル限リ現況以上ノ發展ハ豫期スヘカラス又農商務省所管牧場ニ於テハ或ハ瀧川分場用地ノ擴張ナキヲ保セスト雖モ之カ實行ハ近キ將來ニ非ラサルヘシ然ラハ是等ノ缺陷ヲ補足セント欲セハ釧路、根室及網走ノ各支廳ニ存在スル分場ヲ活用スルヲ得策トスヘシ之レ本場ノ地積ヨリ打算スルニ牝馬百頭、牝牛六十頭ノ蕃殖牛馬及候補牛馬ヲ收容シテ餘地少ナキヲ以テナリ茲ヲ以テ遂次分場ヲ設置シ牧羊ノ蕃殖計畫ヲ起シ以テ地方牧羊ノ發達ヲ計リ更ニ種牛馬ヲ繁殖シテ種付ヲ行ヒ併セテ畜産指導者ノ駐在所トシテ其成績ノ普及ヲ計ルヘシ

(八) 小作地

小作地ハ分場地山林地ヲ或ル程度ニ利用スルモノニテ左ノ四個所ニ止ムヘシ

- (イ) 常呂郡野付牛村字訓子府分場用地内
- (ロ) 大正二年度ヨリ着手シ同四年度迄三箇年間毎年六十戸ノ小作者ヲ一戸十町歩トシテ六百町開墾セシムルモノトス
- (ハ) 石狩郡當別村青山奥山林地内
- (ニ) 同山林地内ニ明治四十三年以來小作者ヲ收容シツ、アリ將來一戸五町歩トシテ百五十戸七百五十町ニ達スヘシ
- (ニ) 檜山郡厚澤部村館村及鷄村分場用地内
- (ニ) 大正二年ヨリ小作人ヲ收容シ一戸十町歩トシ將來二百町歩ニ達セシムヘシ
- (ニ) 千歳郡漁村漁附屬地内
- (ニ) 明治四十四年ヨリ小作人ヲ收容シ將來六十町ニ達スヘシ

(九) 山林

山林地ハ從來ノ方針ニ據ルノ外ナキナリ

(十) 石山

軟石ハ木材ト共ニ副産收入ヲ計ル財源ニシテ從來ノ方針ニ據ル外ナキナリ

(十一) 建築物

建築物ハ改造修繕ヲ要スルコト大ナリ宜シク斯道専門家ノ實地調査ヲ要求シ以テ其改善方法ヲ講シ又將來償却金修繕費ノ積立ヲナサ、ルヘカラス

(十二) 器具器械

器械中設備ヲ要スル者多シト雖モ其主ナルモノハ製酪試驗用ノ器具器械及農耕用器械中收穫器ノ増加ナリ

(十三) 財政方針

種畜場ノ目的ハ本道ノ家畜家禽ヲ改良シ畜産業ノ發達ヲ計ルニ在リテ營利事業ニ非サルヲ以テ種畜及其他畜産物ノ拂下ニヨリテ之カ經營法ヲ講スルコトハ到底困難ニシテ必スヤ他ニ適當ナル財源ヲ有セサルヘカラス種牡馬ハ一頭八百圓ノ評價格ヲ有スルモ百分ノ三ノ貸付料ヲ六ヶ年間徴取シタル後拂下ヲナスニ當リ過去四ヶ年間ノ平均價額ハ二百九圓ナルヲ以テ一頭ニ付キ僅ニ三百八十九圓ノ取得アルニ過キス而シテ四歲馬匹ノ生産費ハ五百七十六圓七十九錢六厘ナルヲ以テ一頭平均百八十七圓ノ損失ヲ來シ種牡牛ニアリテハ評價格一頭平均三百二十二圓ニシテ百分ノ三ノ貸付料ハ三ヶ年間ニテ約二十九圓ナリ而シテ六歲以上ノ一頭拂下平均價格ハ過去四ヶ年間平均百圓ニシテ合計百二十九圓トナル然ルニ二歲種牡牛生産費ハ二百二十五圓八十一錢六厘ナルヲ以テ結局九十六圓八十一錢六厘ノ損失アリ加之ナラス試驗費ニ於テハ多大ノ損失ヲ來スコト種畜場トシテ止ムヘカラスナルモノナリ故ニ本場ニ特別會計ヲ實施セント欲セハ種畜ノ生産以外ニ確實ナル財源ヲ求メサルヘカラスナルナリ然ルニ過去ニ於テ地方費ノ一般會計ヨリ年々補充金ヲ交付セラレタル當時ハ財政豊ナリシモ補充金ノ廢止以來專ラ木材、軟石ノ副産收入ヲ以テ歳入ノ缺陷ヲ補充セントシタレトモ經濟界ノ不況ニヨリ豫期ノ收入ヲ上クルコト能ハサリシヲ以テ財政緊縮方針ヲ取り事業不振ニ陥リシモ尙大正三年末二万三千餘圓ノ負債ヲ有スルニ至レリ是等ハ從來ノ副收入タル財源ノ確實ナル收入ヲ得サルニ基因スルヲ以テ將來木材、軟石ノ需用好況ヲ呈シ又小作料ノ豫期收入ヲ見ルニ至ル迄ハ事業遂行ニ必要ナル豫算不足額ハ年々補充金トシテ支出ヲ仰ク外ナキナリ而シテ綿羊事業ノ再興ニ當リ種畜ノ購買費ハ元來地方費ヨリ補充金ノ支出ヲ仰クヘキモノナルモ羊毛ノ生産ハ我邦ノ現況ニ徴シ極メテ緊要ナル事業ニシテ國費ヲ投スルモ不可ナキヲ以テ地方費經營ニ對シ充分ナル國庫ノ補助金ヲ仰クコト必要ナリ此外種牛馬ノ更新及建築物更新並ニ修繕費ノ如キハ特ニ地方費ニ待ツ外ナシ

大正四年三月二十八日印刷
大正四年三月三十一日發行

北海道廳

印刷者 札幌區北一條西三丁目二番地 山中 國松

印刷所 札幌區北一條西三丁目二番地 文榮堂活版所

321

144

終